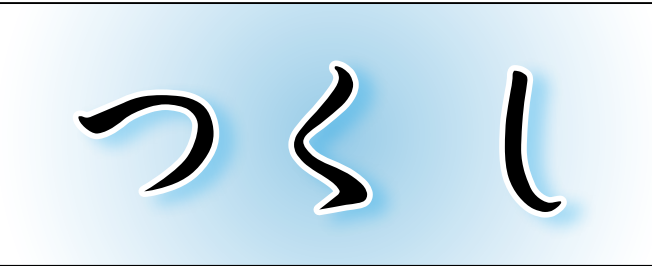


五井地区の人口 (7月1日現在)	
総数	277,014人
男	142,659人
女	134,355人
世帯数	125,902世帯



編集：五井地区社協
総務局広報部
発行責任者：五井地区会長
岡田 廣 高
事務局：市原市社協
電話：24-0011

平成30年度五井地区社協総会が開催されました

平成30年5月24日(木)、五井公民館で五井地区社会福祉協議会の総会が開かれ、平成29年度の事業報告、決算報告、監査報告および、平成30年度の事業計画、収支予算案、また、規約、理事、評議員の一部変更を審議し、原案通り承認されました。また、小域福祉ネットワークの活動紹介も行われ、盛会裏に終了いたしました。本号でその内容をご報告いたします。



岡田会長からの総会議案の説明



総会は60名の参加で開催

平成30年度の重点事業

小域福祉ネットワーク活動への支援については、最重要課題の一つであり、バックアップ体制の構築はもとより、未設置地区の組織づくりを喫緊の課題といたします。

地域の福祉課題の解決には、地域住民の積極的な参加と理解を得ることが最重要と捉えられていることを踏まえ、活動への参加を積極的に進めます。

今後、市が進める《地域包括ケアシステム》による施策の具体化に合わせて、地区社協の具体的な取り組みと体制を強化して参ります。

このことは、地区社協が中心となり、地域福祉の本来の機能を高めていく必要性を急務としています。

地区社協内のそれぞれの分野ごとに、具体的な活動目標を定めることが重要であり、事業分野ごとに区分された5つの事業推進部会の格段のご協力をお願いいたします。

皆様からの会費が地域福祉活動を支えています

会員募集中



地域住民の日常生活を支えるための「**支えあい・助け合い**」活動の取り組みのために、社協では「会員制度」を設けて皆さんの福祉活動への参加をお願いしています。

ありがとうございました 五井地区 社会福祉協議会賛助会費

社会福祉に関心を持ち地区社協の趣旨、目的にご賛同いただいた多くの方々から**435,000円**のご協力をいただきました。

地区社協の中核を担う、小域福祉ネットワーク活動やサロン事業に活用させていただきました。

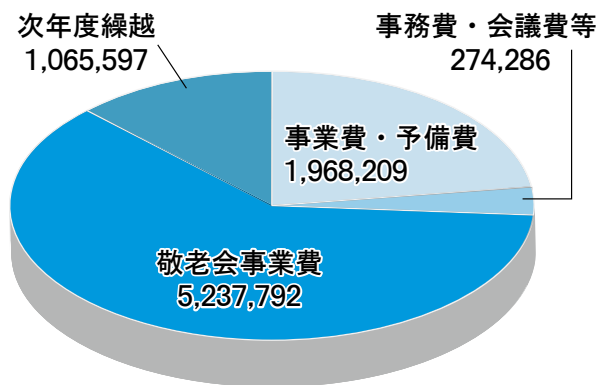
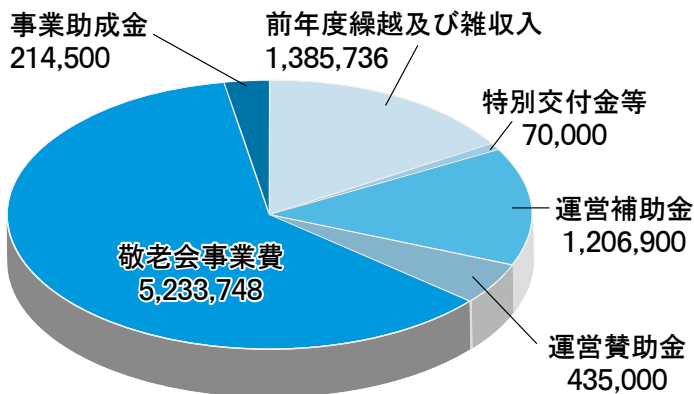
住民会員	町会(自治会)を通してみなさまにご協力いただいています	一世帯 200円
個人会員	特に社協事業にご賛同いただける個人の皆様からご協力いただいています	一口 1,000円
団体会員	福祉施設や団体からご協力いただいています	一口 5,000円
賛助会員	地区社協の趣旨、目的にご賛同いただいた方々からご協力いただいています	一口 1,000円

平成29年度決算報告

収入 8,545,884円

単位：円

支出 8,545,884円



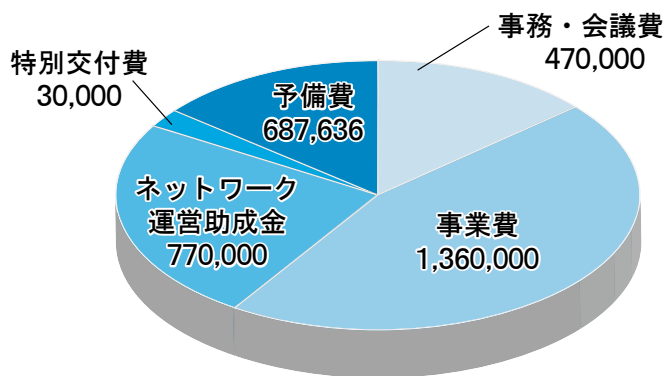
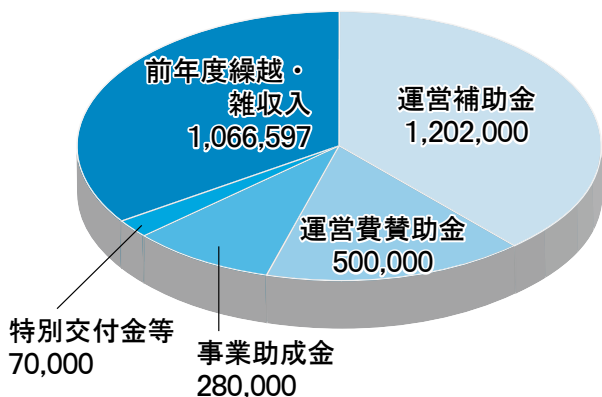
事業費内訳	基本事業費	988,949	ネットワーク助成金	576,520
	活動助成費	123,150	福祉団体共催助成金	140,000
	相談支援事業	30,000	予備費	109,590

平成30年度予算

収入 3,118,597円

単位：円

支出 3,118,597円



平成30年度からは、敬老会事業がなくなったため、総事業費は大幅に減っています。

平成30年度から「通いの場」事業が発足しました

○「通いの場」事業とは

通いの場とは、高齢者の方々が「日常的に」「お住いの地域で」「地域の方々とふれあう」ことができる場のことです。

地域住民（町会や地域の団体など）が活動の主体となって、地域にある集会所などを活用し、体操などの軽運動やお茶を飲みながらの歓談、趣味活動など様々な活動を行います。

○事業による効果

- * 健康や生きがいづくり
- * 閉じこもりの防止と地域住民との交流
- * 地域のつながり、住民同士の助け合い

五井地区においても、気軽に集まれる場所を作っていきましょう！
事業の詳細については、次号に掲載させていただきます。



平成29年度事業報告

私たちは、このような活動で地域を支えています。

福祉教育推進事業 子育て支援事業 (ふれあい子育てサロン)



東海小学校児童による高齢者疑似体験 (車椅子)



お母さんと子どもの楽しいひととき

地域活性化事業 (五井大市) 高齢者支援事業 (敬老会)



かわいい手で募金



五井小学校器楽部の演奏とダンス

視察研修 横浜家庭学園



3月6日(火)、地区社協役員の福祉に対する知識を深め、活動の充実を図るために、32名の参加を得て、横浜市の児童自立支援施設「横浜家庭学園」を訪問し、研修活動を実施しました。

広報「つくし」は下記の場所でも配布しています

- ・五井支所
- ・サンプラザ市原
- ・YOU ホール
- ・中央図書館
- ・五井公民館
- ・保健センター
- ・福祉会館
- ・千種コミュニティセンター



平成30年度事業計画

ふれあいいきいきサロン事業

高齢者食事サービス

ボランティアの方々が、旬の食材を心を込めて調理しています

毎月第2木曜日11時から 五井公民館

[事前申し込み登録が必要です]

社協事務局にお問合せください

月日	内容
9月13日	血圧と健康体操
10月11日	笑レクタイム、大正琴
11月8日	会員演芸会
12月13日	青空ひばり、笑レク忘年会パ^-ジョン
2月14日	血圧と健康体操
3月14日	笑レクタイム、大正琴

ふれあい子育てサロン事業

子育て会^{ワン}1・2・3^{ツーツー}

毎月第4月曜日10時から 五井公民館

(就学前の乳幼児と母親対象)

月日	内容
9月3日	こどもの救急法
10月22日	ミニ運動会
11月26日	リトミック
12月10日	人形劇、クリスマス会
2月25日	おひな様作り、保健師のお話し
3月25日	閉講式、お楽しみ会

小域福祉ネットワーク支援事業

住民主体の地域福祉活動を推進するため、小学校区を活動範囲とする「小域福祉ネットワーク」の活動支援と未設置1小学校区設立の促進

五井地区小域福祉ネットワーク

- 白金スマイルネットワーク（白金小学校区）
- わかば福祉ネットワーク（若葉小学校区）
- 東海小・中学校区小域福祉ネットワーク
- ちぐさ福祉ネットワーク（千種小学校区）
- 国府小学校区小域福祉ネットワーク
- 五井福祉ネットワーク（五井小学校区）

相談支援事業

あったか相談所五井

地域福祉部会員や子育て家庭支援員等が生活上のあらゆる相談にのります。お気軽にご相談下さい。

上記サロン事業開催時に同時開設

地域活性化事業

地域イベントへの参加協力

広報事業

広報紙『つくし』を年2回発行
啓発ポスター、チラシの作成

福祉教育推進事業

- 次代を担う子どもたちの育成
- 「花いっぱい運動」を展開
- 学校福祉教育支援

小湊鐵道 里山トロッコ列車にはじめて乗りました。のどかな田園を揺らみながら新緑溢れる木々の中へ。心地よい風が吹き抜け、養老溪谷へ到着。散策して駅前足湯で疲れを取り、帰宅の途に。満足！満足！

暑い夏、涼を求めて皆様もぜひ養老溪谷へ。



編集後記

ねえ、知ってた？
○ゆでたダンゴムシ
もの本に「ダンゴムシはエビやカニに近い仲間、ゆでると赤くなる」と書いてありました。
でも、いったい誰が、どんな必要があつて、ダンゴムシなんかゆでるんでしょうね。
○チョウとガ
チョウはおもに夜に活動し、とまる時に羽(はね)をたたむが、ガは夜に活動するものが多く、羽を広げたままとまるものがほとんどいます。
多くは美しい羽を持つチョウにくらべ、ガの多くは地味な色をしています。
人はチョウを「蝶よ花よ」ともてはやすが、ガのことは少しばかにしていますね。本人の責任ではないのね。